

令和4年度しがこども体験活動指導者研修会

子どもの体験活動に関わる団体、施設、指導者等が一堂に会し、講演や意見交換等を通して、子どもの体験活動の充実と支援者のスキルアップを図ることを目的として研修会を実施しました。

【日時】

令和4年5月24日（火）

13：30～16：30

【会場】

滋賀県庁東館7階大会議室

任意の会場（オンライン参加）

【対象】

自然体験活動の企画・運営者等

しがこども体験学校登録団体

市町教育委員会生涯学習・社会教育主管課

公民館、生涯学習関連施設の職員

社会教育関係者、学校教育関係者

【参加者】

会場参加 17名、オンライン参加 27名

計 44名

日 程	内 容
13：00	受 付（オンライン接続開始）
13：30	開会行事 開会あいさつ 日程説明
13：40	講 演 「体験活動の充実に向けて ～これまでの体験から～」 講 師：高島市 八田 洋子 氏
14：55	説 明：自然体験活動安全管理マニュアル 作成の手引きについて
15：05	休 憩
15：15	グループ交流、活動等の情報交換
16：00	グループより発表 講師より助言
16：30	閉 会

【内容】

八田氏の講演では、安全管理や人材育成について、これまで経験されてきたことを元に、具体的に分かりやすくお話しいただきました。「子どもたちにとって体験活動とは？」「なぜ体験活動をするの？」と体験活動をする意味について、改めて考え直すことの大切さもお示しいただきました。また、「自分の意見が伝えられるようにする」というように、「体験活動を通して、どのような子どもたちを育てたいのか」「どのような大人になってほしいのか」という思いをもつことも御示唆いただきました。参加された皆様からは、「体験活動について再考する良い機会になりました」「子ども達の生きる力を養成することを目的とする取り組みの数々に感心しました」「大人も保護者もかかわって楽しんでできる活動をすることが、子どもだけでなく大人にとっても貴重な体験活動になるんだと思いました」など、大変好評でした。最後には、「子どもといっしょに、大人も楽しもう」「自分が楽しいと思える体験活動を」と参加者へエールを送っていただきました。

後半は、会場3グループ、オンライン5グループでグループ交流会を行いました。いろんな団体の方、職種の方とグループになり、①学校・地域・団体・企業との連携、②周知・広報の



方法について、③人材の確保、養成について のそれぞれのテーマについて、グループで交流しました。会場の方もオンラインの方も熱心に御参加いただきました。グループ発表の内容を受けて、講師からアドバイスをいただき、参加者にとっては、今後の活動や取組のヒントを得る良い機会となりました。

【参加者の声】

〈参加者アンケート結果 より〉 ※ 回答分の集計（回答者 27 名）

○「講演」について				
とても良かった	良かった	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
13名 (48.15%)	13名 (48.15%)	1名 (3.7%)		

○グループ協議について				
とても良かった	良かった	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
13名 (48.15%)	11名 (40.75%)	2名 (7.4%)		1名 (3.7%)

〈講演についての感想（抜粋）〉

- 八田様のお話は大変勉強になりました。いかに体験活動が大切かを学ぶ良いきっかけを頂きました。興味関心を持てるイベントを私も作っていきたいと思います。
- 経験談をお聞きして、同じようなことを感じ同じようなことに苦労されているのだと感じました。開催を周知して PR していくために、各方面と連携をとり、協力し合うことの大切さを再確認しました。
- イベントの準備・実施・まとめまでしっかりと丁寧に取り組まれていたことが参考になりました。
- 具体的なお話が聞けてよかったです。安全管理やコロナ禍での活動について参考になりました。
- 相当のご苦労があったと推測しますので、そのご苦労や、様々な課題、その課題を解決するポイント等のことをもう少しお伺いしたかったところです。

〈グループ協議についての感想（抜粋）〉

- 普段接することのない所属の方の活動方法を聞くことができ、参考になりました。
- 普段お話する機会が少ない方々と様々な有益な情報を共有させて頂きました。人材の育て方や謝金について、また情報発信の仕方等皆様大変工夫されておられました。大変勉強になりました。
- コロナ禍でもさまざまな実施方法があることを知ることができてよかったです。
- 多様なメンバーの方と時間を共有でき、新しい情報が得られてよかったです。
- 話のポイントが絞りきれず、各自の活動紹介で時間が無くなりました。



「すまいる・あくしょん」の取組を広げよう!



【子ども】わくわく感動する気持ちを持とう

【大人】文化・芸術・自然・社会に触れる体験を増やす

